

田村市の家計簿

6年度の歳入約 275 億円と歳出約 263 億円を 5 千分の 1 にして、年収約 550 万円の家計に置き換えて毎月の平均を出してみました。市にはさまざまな種類の収入と支出があり、一般の家庭とは少し違いますが、田村市の家計簿は次のような内容になっています。みなさんの目にはどう映るでしょうか。

収 入		支 出	
●現金収入合計	375,000円	●生活費合計	261,000円
給料（基本給） ▶市税、自主財源その他	85,000円	食費 ▶人件費	53,000円
給料（諸手当） ▶地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税、依存財源その他	181,000円	医療介護費 ▶扶助費	48,000円
副収入 ▶使用料および手数料、諸収入	14,000円	光熱水費などの雑費 ▶物件費、補助費等	158,000円
親などからの援助 ▶国庫支出金、県支出金	95,000円	家や車の維持補修費 ▶維持補修費	2,000円
●貯金の取り崩し ▶繰入金	34,000円	●子どもへの仕送り ▶繰出金	20,000円
●ローン（借入金） ▶市債	37,000円	●ローンの返済 ▶公債費	48,000円
●繰越金 ▶繰越金	13,000円	●家や倉庫、庭などの建築・改修 ▶普通建設事業費、災害復旧事業費	89,000円
		●貯金など ▶積立金、投資および出資金、貸付金	20,000円
毎月の収入	459,000円	毎月の支出	438,000円
年間の収入	約550万円	年間の支出	約527万円
貯金残高 ▶基金残高	約208万円	ローン残高 ▶地方債残高	約343万円

財政健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、6年度の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。市の6年度決算に基づく比率は、全国国の基準をクリアしています。

指標名	内 容	田村市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	市の一般会計等の赤字の程度を指標化したもの	-(該当なし)	12.9%	20%
連結実質赤字比率	全ての会計を合算して赤字の程度を指標化したもの	-(該当なし)	17.9%	30%
実質公債費比率	市の借入金の返済分等の大きさを指標化したもの	8.8%	25%	35%
将来負担比率	市の借入金や将来支払いが見込まれる負債分を指標化したもの	-(該当なし)	350%	
資金不足比率	公営企業の事業規模に対する資金の不足額の比率を示すもの	-(該当なし)	20%(経営健全化基準)	

6年度ふるさと納税 過去最高額を記録

6年度のふるさと納税は、総件数 10,722 件、総額は過去最高額となる約 2 億 233 万円（昨年度比約 142%）となりました。返礼品では、米、肉、果物の人気が高く、米はコシヒカリやひとめぼれ、肉は福島牛や味付け肉、果物はシャインマスカットをはじめとしたブドウ類に人気が集まりました。米価高騰により、例年以上に米の人気が高かった一方で、様々な体験型返礼品を追加したことで、宿泊券や昆虫採集などの体験にも注目が集まりました。ふるさと納税でいただいた寄附金による基金を活用し、子育て応援券の発行や小中学校の体験学習等への補助などを行いました。

【返礼品ランキングベスト3】

順位	カテゴリ	件数
1位	米	6,669件
2位	肉	1,665件
3位	果物	1,094件

以下、野菜、ハム・ソーセージ、うなぎなど

【主な基金のふるさと納税による積立額】

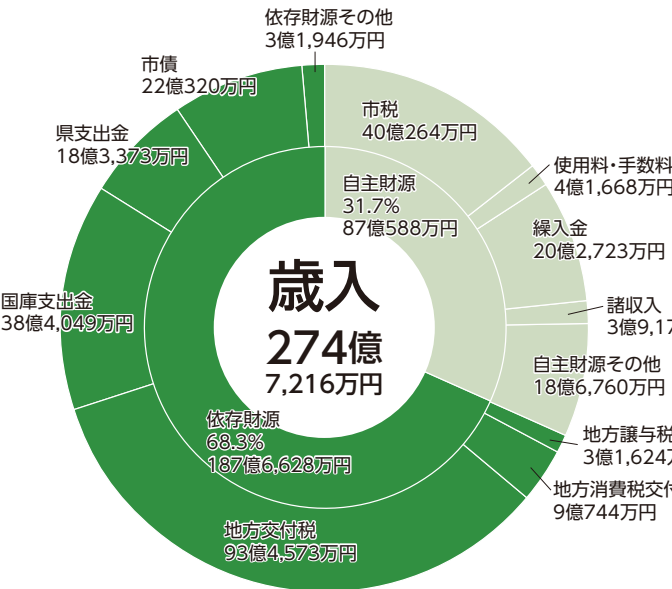
基金名	6年度積立額	6年度末基金残高（※）
子育て応援基金	3,000万円	1億4,711万円
教育文化スポーツ振興基金	4,000万円	8,221万円
市民病院建設基金	8,000万円	4億5,285万円

※基金残高にはふるさと納税以外の積立金も含まれます。



市税負担 1人あたり 12万2,255円 1世帯あたり 31万354円	行政サービス経費 1人あたり 80万2,953円 1世帯あたり 203万8,356円
---	--

7年4月1日現在	
人口 32,740人	世帯 12,897世帯



●主な事業

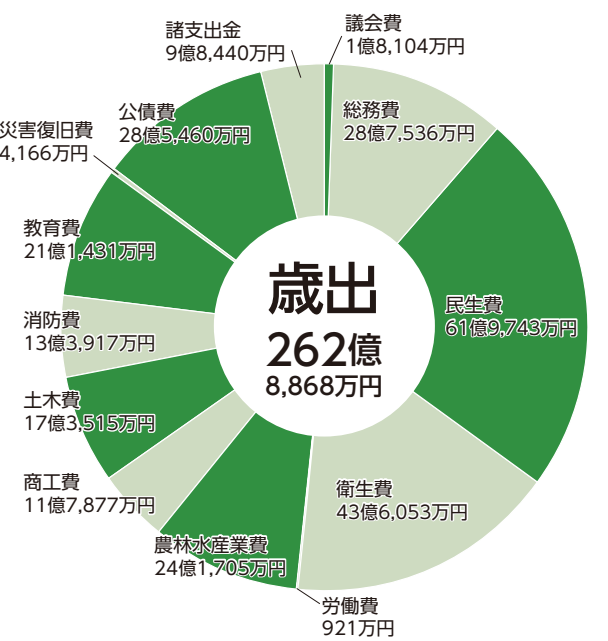
総務費	市民 1 人あたり	
移住定住推進事業	2 億 633 万円	6,302 円
生活交通等対策事業	1 億 7,692 万円	5,404 円
民生費		
子育て支援事業	11 億 6,960 万円	35,724 円
老人福祉事業	9 億 2,439 万円	28,234 円
衛生費		
ごみ、し尿処理事業	25 億 7,889 万円	78,769 円
病院対策事業	9 億 6,091 万円	29,350 円
農林水産業費		
農林業振興事業	12 億 8,313 万円	39,192 円
農地整備等事業	8 億 8,396 万円	26,999 円
商工費		
商工業振興事業	1 億 3,947 万円	4,260 円
観光推進等事業	4 億 129 万円	12,257 円
土木費		
道路新設改良事業	4 億 375 万円	12,332 円
下水道事業補助金等	4 億 8,237 万円	14,733 円
消防費		
消防施設等整備事業	2 億 7,388 万円	8,365 円
郡山地方広域消防組合負担金	8 億 395 万円	24,556 円
教育費		
スクールバス運行事業	2 億 2,392 万円	6,839 円
学校給食事業	3 億 7,665 万円	11,504 円

決算報告

6年度

皆さんが納めた税金は、この一年間でどのように使われたのでしょうか。一般会計を中心にお知らせします。

東日本大震災からの復興に向けた取組みや物価高騰対策事業などにより、歳出決算額は 262 億 8,868 万円になりました。また、翌年度へ繰り越す事業で使用する財源 2 億 1,747 万円を除いた実質収支は、9 億 6,601 万円となりました。



●整備した主な施設

- ①たむらクリーンセンター基幹的設備改良事業（5～7年度継続費事業）
事業費：9億9,550万円
工事完了後は、24 時間運転が可能となり、田村市全域と小野町の可燃ごみ全量进行处理します。
- ②田村市農産物振興施設整備事業（6～7年度継続費事業）
事業費：4 億 903 万円
サツマイモ貯蔵施設敷地内に加工場が 7 年 8 月に完成しました。6 次化商品の開発及び生産拠点として位置付け、儲かる農業の具現化を図ります。
- ③都路町複合商業施設整備事業（5～7年度継続費事業）
事業費：9,092万円
都路地区の商業機能の回復・維持及び利便性の向上を図るための施設として整備しており、7 年 12 月 20 日のオープンを予定しています。

